| 区 分 | 事業内容 | 番号 | 事 業 名 |
|----------------------|--|----|---|
| 「たかはた」の未 来を担う若者応援 | マッカー では、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 1 | 町独自の取り組みとしての若者定住支援事業の拡充・強化 |
| | | 2 | 子育て世帯に対する住宅支援事業の創設 |
| | | 3 | 公共施設跡地等を利活用した子育て世代向けの宅地分譲の開発検討 |
| | | 4 | 県・周辺自治体や企業との連携により、結婚につながる出会いや交流の場づくりに対する支援 (広域的な取り組み) |
| | | 5 | 民間団体等との協働による婚活事業の実施 |
| | | 6 | 若者世代の仲間づくり・交流を促進する事業の実施 |
| | | 7 | 「子育て世代包括支援センター」における妊娠出産から子育てまでの切れ目ない総合的な相談体 制の充実 |
| | | 8 | 特定不妊治療助成事業の拡充 |
| | | 9 | 不妊に対する相談体制整備と情報提供 |
| 事業 | | 10 | 第3子以降の保育料軽減事業 (全額助成) |
| | | 11 | 土日保育や病後児保育の体制整備 |
| | | 12 | 放課後児童クラブの受け皿の拡大 |
| | | 13 | 幼少中連携した教育に対する支援 |
| | | 14 | 課題を抱える児童生徒への支援体制の充実 |
| | | 15 | 屋内遊戯場を活用した子育て支援の充実 |
| | | 16 | 第3次高畠町男女共同参画いきいきプランの策定と実施 |
| | | 17 | 企業へのワーク・ライフ・バランス推進の働きかけ |
| | | 18 | 男性の育児休暇取得の促進 |

| 区分 | 事業内容 | 番号 | 事業名 |
|--|--|--------------------------------|--|
| | 新たな仕事や雇用の創出による地域経済の活性化や、若者世代の多様な求職ニーズにあった雇用の確保やUIJターンによりが促進に向けた事業に取り組むとともに、ICT産業の推進や最新技術を活用し新たな「しごと」の創出に結びつく取 | 19 | 「高畠町創業支援事業計画」に基づき、商工会、NPO等と連携した創業支援事業 |
| | | 20 | 高畠町雇用対策協議会による若者の地元企業就職を増やす取り組み |
| | | 21 | 高畠町産業振興センター及び熱中小学校での取り組みにおける起業・創業への支援 |
| | | 22 | 起業者支援補助金の拡充 |
| | | 23 | 新規就農者・青年就農者に対する包括的な育成・支援に関する事業 |
| | | 24 | 担い手強化のための認定農業者の拡大、経営安定化に取り組む組織化・法人化等への支援 |
| | | 25 | 家族農業をはじめ小中規模農業など多様な担い手への支援 |
| | | 26 | 新規就農者をはじめ「半農半X」※など、多様な農業担い手への相談事業の強化 |
| | | 27 | 有機農業の先駆的取り組みを背景とする農業のブランド化を推進し、6次産業化への支援を強化 |
| | り組みを積極亭に支援する。 農地集積や耕作放棄地の再生 | 28 | 農業と町内食品加工業との連携に対する支援(町内産ぶどうのワインへの加工等) |
| | や、高畠町の特色や強みを活か | 29 | 農福連携の取り組みに対する支援(マッチング事業など) |
| | し向を源きののとよりた致らよでは、 に、し話がる、をく積うのとよりた致らよでは、 を選びすが、さるでは、としいがでいる。 を流者とスへ島仕す康ぞき業がいる。 にのあいで、としいがである。 を流者とスへ島仕す康ぞき業がいる。 にのあいででう若が発進による。 を流者とスへ島仕す康ぞき業がいる。 にのあいでである。 を流者とスへ島仕す康ぞき業がいる。 にのあいが、このででする。 のにのあいででのを性が活地るのでは、 としいがでする。 のででするなれるのでが、 のででするなれるのでが、 といば、としいができまが、 を流者とスへ島仕す康ぞき業がいる。 のでは、 といば、 と | 30 | 新たなビジネスモデルを創出し、町内中小企業者や農業者の経営革新を支援 |
| 「たかはた」の資 | | | 町内で製造業を営む中小企業者や他市町村から当町に工場等を移転新設しようとする者を対象 に、新製品・新商品の開発に必要な設備投資や新たな雇用の創出につながる施設設備の導入を支 援 |
| 源を活かした産 業・雇用創出事業 | | 32 | 個人経営者や中小企業における事業承継に対する支援 |
| , | | 33 | 魅力あふれる商店街づくり支援事業への取り組み支援 |
| | | 34 | 次世代の商店経営者の育成に対する支援 |
| | | 35 | 高畠ブランドの充実とふるさと納税事業の取り組み強化 |
| | | | 産官学金等の連携による新たなしごとづくりを行うベンチャー企業に対する支援 |
| らでも自らの望む仕事ができる ような環境を整備する。 若者、女性、健康な高齢者、 障がい者等がそれぞれの能力を 十分発揮し活躍できる地域づく りを進め、地域産業の振興に積 極的に関わることができるよう | | 37 | 県や周辺市町と連携した広域観光の取り組みとともに、海外からの観光客を受け入れるインバウンドに取り組み、交流拡大を促進 |
| | | | 観光地の一体的なブランドづくり、ウェブやSNS等を活用した情報発信・プロモーション、効 果的なマーケティング、観光戦略策定等について、地域が主体となって行う観光地域づくりの推 進主体である「高畠版DMO」の設立を支援 |
| | | 39 | 「犬猫やすらぎの郷」事業を起点とした観光誘客の推進 |
| | | 40 | 農業をはじめとした特色ある地域産業と連携した観光交流プロモーションの展開 |
| | | 41 | 高畠町産業振興センターや熱中小学校を活用した企業誘致の推進 |
| | | 42 | サテライトオフィスの利用者同士の交流の促進や創業・企業を支援する取り組みの推進 |
| | | 43 | 女性の感性や視点から事業展開する活動に対する支援 |
| | | 44 | シニア世代の保有する知識や経験、技術を受け継ぐ活動に対する支援 |
| | 45 | 女性やシニア世代が活躍できる企業を増やすための取り組みの推進 | |

| 区 分 | 事業内容 | 番号 | 事 業 名 |
|---------------------|--|------------------------|---|
| | は、大きで、しいで実 、は、大きで、しいで実 、くまた上図」、めいづ若役町公なをけっ、空等ど得地、に割して、、と要 はこっ、大きでと育体。者で進りと進金の に、地と がたは二よのいての ま「をとでれの「え割護的 に、地と がたは二よのいての まであるの存、導討 でれの「え割護的 に、地と がたは二よのいての まきす方既めの検 に、地と がたは二よのいての まきす方既めの検 に、地と がたは二よのいての まきす方既めの検 に、地と がたは二よのいての まきす方既めの検 に、地と がたは二よのいての まきす方既めの検 に、進るにた握 でれの「え割護的 誰続 計設共や推 きチの。を自個水 がに候がに候がに がにとった。 でものをの がにはが がにはずると でものを のる民推け動るに がにとする。 でものを のる民推け動るに がにとなっ がにした握 のると、 でものにた握 がが力 がが力 がが力 に、 がが力 に、 がが力 に、 がが力 に、 ががり ががり がが力 に、 がが力 に、 ががり ががり ががり ががり ががり ががり ががり がが | 46 | 地域の歴史や有形・無形の文化財を学ぶ機会の充実 |
| | | 47 | 地域の伝統文化を継承する取り組みに対する支援 |
| | | : 10 日日がエル 10 地域コミニ | 若者が主体的に企画実行するまちづくりへの取り組みに対する支援 |
| | | | 地域コミュニティと学校との連携によるESD(持続可能な開発のための教育)を活用した人材育成への支援 |
| | | 50 | 公民館、空き家等を活用し、地域住民が主体的になって取り組む活動の拠点づくりに対する支援 |
| | | 51 | 大学、NPO等との連携による、モデル的な地域づくりに対する支援 |
| | | 52 | 小中学生、高校生をはじめ地域の若者が地域を学ぶ活動への参加促進 |
| | | 53 | 高齢者と若い世代との交流を促進し、地域への愛着や誇りを伝え、将来への橋渡しとなるような 取り組みに対する支援 |
| | | 54 | 首都圏や近隣県をターゲットとした観光地魅力創造事業及び情報発信事業 |
| まずにつかが安 | | 55 | 高畠スマートインターチェンジ設置実現による広域的な地域活性化の推進 |
| 未来につなぐ安 全・安心な「たか | | 56 | 置賜定住自立圏共生ビジョンによる連携した地域活性化の推進 |
| はた」らしい環境 | | 57 | 生活交通ネットワークの利便性向上の推進 |
| 実現事業 | | 58 | 民間資金活用等による公共施設等の整備、運営促進 |
| | | 59 | 既存公共施設等の有効活用と長寿命化の推進 |
| | | 60 | 町内の空き家情報を定期的に整理し、その利活用を推進 |
| | | 61 | 不動産業者などの関係機関と連携した、活用しやすい制度の検討、見直し |
| | | 62 | 空き家を活用した地域活性化事業の推進 |
| | | 63 | 地域包括ケアシステムの構築、高齢者世帯への地域住民によるサポート体制の強化 |
| | | 64 | 障がい者が安心して暮らすことができるよう、地域全体で支援する体制の整備 |
| | | 65 | 元気な高齢者が活躍できる活動拠点、居場所づくりへの支援 |
| | | 66 | 自主防災組織と連携した地域の防災力の向上 |
| | | 67 | 地域における防災、応急救助、災害復旧等に関する情報・連絡等を地域住民に効果的に伝達でき る体制の整備 |
| | | 68 | 災害時要配慮者が安全に避難できるしくみづくり |

| 区 分 | 事業内容 | 番号 | 事 業 名 |
|-----|--|----|--|
| | 世界の 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 | 69 | 高校生・大学生等を対象に地元就職に向けた見学会やインターンシップを促進 |
| | | 70 | 県や関係機関と連携したUJI ターン希望者への情報提供の強化 |
| | | 71 | 地元就職へのインセンティブを図るため、県・他市町村・産業界と連携した奨学金返還制度の拡 充 |
| | | 72 | 交渉力や表現力を養い、国際性豊かでグローバル化に対応できる人材育成を支援 |
| | | 73 | 農業体験プログラムの推進、都市部からの教育修学旅行などの受入を支援 |
| | | 74 | 「熱中小学校プロジェクト」が実施する大人の社会塾等の交流事業への支援の拡充 |
| | | 75 | 地域おこし協力隊を活用した都市部からの人材流入の促進 |
| | | 76 | お試し移住体験ツアーの実施や空き家を活用したゲストハウスの創設 |
| | | 77 | 移住交流事業を促進するため(仮称)移住交流センターを開設 |
| | | 78 | 交流人口の拡大に寄与する町外・県外の自治体、大学、企業等と連携した協働事業の推進 |
| | | 79 | 高畠町ブランディング事業の推進(動画を活用したタウンプロモーションや、SNS 等活用した情報発信) |
| | | 80 | ふるさと納税を活用した事業を推進し、体験型の返礼品等の開発や、寄附者の思いを形にするし くみづくりの整備 |